

看護部だより6月号

レベルI研修 6月5日
研修メニュー

- ★2カ月の振り返り
- ★多重課題
- ★夜勤の心得
- ★輸血の取り扱い
- ★麻薬の取り扱い

多重課題
適切な優先順位をつけて対応できるか、接遇面は良好か、評価をします。

演技力抜群の教育委員が患者役を演じています。

一緒に行きましょう

看護師さん先に点滴変えてよー!

看護師さん!



看護師さん!

どうしましたか。

看護師さん!

～病棟編～

<登場人物>

- ①患者 A: 認知症、転倒歴あり
- ②患者 B の家族
- ③患者 C: 点滴治療中

<シナリオ>

大部屋に入り患者Cの点滴更新を行おうとするが、患者Aが起き上がり、一人でトイレに行こうとする。患者Aの離床クリップセンサーが鳴り響く中、今度は患者Bの家族が医師と会わせてほしいと声をかけてきて…

～透析室編～

<登場人物>

- ①患者 A: 理解力良好、氷が欲しい
- ②患者 B: 認知症
- ③患者 C: トイレに行きたい

<シナリオ>

透析中、患者Aに氷が欲しいと言われ、対応しようとするが、患者Bがベッドから起き上がってしまう。さらに患者Cはトイレに行きたくなってしまう…

気管挿管

静脈留置

エアウェイ

2カ月でこんなに頼もしく成長しました。

2ヶ月の振り返り



2ヶ月の振り返り

グループに分かれ、2ヶ月で頑張ったこと、成長したこと、困っていることなどを出し合い、情報交換をしました。

～できるようになったこと・成長したこと～

バルーン挿入、オペ出し、透析の抜針、電話対応、患者さんとコミュニケーションがとれるようになった、手術の器械出し、血糖測定、4人受け持ちで記録を定時までには終わらせる、時間管理、ハリーコール時の対応、IC、輸血、吸引、薬剤投与、優先順位を考えること、エンゼルケア、褥瘡の処置…etc.

～これからできるようになりたいこと～

急変時の対応、モニターの波形を見る、薬や点滴の副作用を知る、夜勤、環境整備、受け持ち人数が増えても時間管理をしっかりする、除水速度の管理、患者さんの小さな変化も見逃さない、電子カルテを使いこなす、報連相の徹底、短時間で看護記録を書く、くじけない…etc.

レベルⅡ研修

5月7日・28日

メンバーシップとは？
チームで役割分担を
決め各々の仕事を遂
行することで、片手の
みの作業でも、長いペ
ーパーリングを作成す
ることができます。

こちらは昨年度レベルⅠを修了した2年目看護師です。先輩看護師になって研修内容もレベルアップ。気合が入ります。



長さの違いに注目！



2021 年度教育委員

きらきらの笑顔で頑張ります！



入職時から6月までで既に12日間の新人研修を終えてきました。入職時、何もわからないと！と不安そうにしていた新人が、2か月が過ぎて顔つきも引き締まり、部署ではすでに戦力になりつつあるという姿を目にし、感銘を受けています。

入職して2~3か月が経過するとできるようになったことよりもできないことが目につき始める時期です。研修は学びの場ではありますが同期とコミュニケーションをとれる場でもあります。今後も新人のメンタル面にも着目しながら研修の企画・運営を進めていきたいと思います。

レベルⅠ研修責任者 8階病棟 小笠原浩恭
(写真前列中央)

インターンシップ、採用試験
お申し込みはこちらから→



国際医療福祉大学熱海病院